

令和5年度事業報告書

社会福祉法人ともかわさき

目次

令和5年度総括 法人の事業運営について	2
重点項目	2
法人運営	2
評議員会・理事会	3
監査等の状況	5
諸会議	5
職員研修	6
事業別項目	7
<通所サービス部門>	7
（1）生活介護事業	7
（2）就労支援事業	15
（3）給食（配食）サービス事業	15
<地域生活支援部門>	15
（1）短期入所事業	15
（2）相談支援事業	17
（3）地域生活支援事業	19
（4）障害者生活支援・地域交流事業	21
<居住支援部門>	22
（1）共同生活援助事業	22
（2）福祉ホーム（指定管理事業）	24
<法人事務部門>	25
（1）法人本部事業	25
（2）地域福祉施設管理事業（市管理運営委託）	25
（3）地域福祉活動援助事業	25
（4）団体等補助・支援事業	26
（5）法人の地域における公益的取組	26
参考資料	27
付属明細書	27

令和5年度総括 法人の事業運営について

社会福祉法人としての法人の理念に基づく事業運営については、各事業所が主導しつつ法人本部と連携し川崎市の主に知的障害福祉サービスを提供し続けることができた。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が感染症法上で5類に移行され、事業所において感染対策は継続しつつも、制限していた諸活動を徐々に復活させることができた。

福祉サービス提供の根幹である権利擁護の推進のための虐待防止委員会活動などコンプライアンスの徹底と職員の意識向上を図った。また、令和6年度より義務化される事業継続計画の作成や感染症及び食中毒の発生及びまん延の防止等に関する取り組みの準備を行った。

職員は法人の財産と考え、適正な労務管理と労働環境の整備に努め、法人職員の年間収入の向上を図るため本給の給与表一律加算改定、処遇改善手当の加算月給化、賞与支給率の加算などに取り組んだ。

重点項目

令和5年度の重点項目については、以下のとおり取り組んだ。

(1) 財務基盤の安定

法人財務については、諸経費の高騰による支出増加に対して、人事などによる人件費比率の適正化、余裕資金の適切な資金運用などによる対応を図った。法人運営積立資産及び施設整備積立資産の積み立ても行い法人の財務基盤の安定を図った。

(2) 人材の確保と育成・活用

人材確保については、年間を通して新卒・中途採用を行った。求人方法は、法人ウェブページ・有料求人サイト・ハローワーク等への掲載を中心に行い、その他にイベントへの出展、看護職員・夜勤を伴う職員については人材紹介を利用して確保した。福祉職の魅力を知ってもらうため、職業体験の機会の提供や保育士等の実習受け入れを行い、将来の採用に結び付ける方策も行った。

人材の育成については、知識及び技能の習得と向上を目的に階層別・職務別の法人内研修や外部研修参加を実施した。また、職員の外部組織への講師派遣にも取り組んだ。

人材の活用については、事業所管理者に主査職を任用し適切な人材の登用を図った。

(3) 事業所の環境整備・施設補修

ア 「ライブリー・わたりだ」

平成8年に竣工した「ライブリー・わたりだ」の建物等の劣化が進んだため、令和5年8月から10月にかけて外壁タイルの修繕工事、同11月に駐車場のアスファルト舗装工事、令和6年1月に高圧電気機器の更新工事、2月にLED照明導入工事、小浴室工事等を行った。

イ 「生活介護事業所あかね」

平成14年に竣工した建物等の劣化が進んだため、令和5年7月にシステムエアコンの入替工事、令和6年1月から3月にかけて外壁・屋根の修繕工事を行った。

ウ 「生活介護事業所すえなが」

空調機器の故障のため事業所内の空調が保てなくなったため、令和5年11月に老朽化したシステムエアコンの入替工事、調理施設の調理器具が経年疲労により不具合が多くなったため、令和5年12月に厨房機器のオーブンとガステーブルを更新した。

エ 「生活介護事業所ちとせ」

令和6年2月に経年疲労した厨房内の業務用冷蔵庫を更新した。

(4) 地域との連携・交流

なかはら障害福祉施設ひらまの「日中一時ひらま」では人形劇ワークショップを開催した。「相談交流ひらま」では、毎月定期的に絵画教室「アトリエひらま」を、毎週火曜日にダンス教室「HIRA☆DAN」を、毎週木曜日にボランティア参加の菜園事業を行い、地域との連携交流の機会を継続的に提供した。

パラアート活動については、市内法人・事業所から展示作品を公募して「まちかどパラアート展」を川崎区キングスカイフロント東急ホテル、麻生区アートセンター、多摩区Ankerフロントタウン生田、登戸駅連絡通路、中原区NEC玉川ルネッサンスシテイ等で開催した。

「なかはら障害福祉施設ひらま」では、拠点施設として絵画教室、ホスピタルシアターなどコロナ後の施設開放に取り組んだ。

法人運営

法人運営については、以下のとおり取り組んだ。

(1) コンプライアンスの強化と管理体制の確立

法人事業の運営に関しては、事業所での事業自己点検シート作成など、各事業所主導としつつも法人本部による事業所への指導面談を9事業所で実施し運営指導を行った。

内部監査の実施などにより法令に基づく事務事業実施の徹底及び法令遵守の徹底に努めた。

各報告書の定期的な提出、管理職会議の開催、事務局通信の発行など法人本部による全体の管理体制を継続した。

令和5年11月末に川崎市による法人指導監査があり、会計処理等における指摘事項があったので適切な処理へと改善を図っていくこととした。

(2) 権利擁護の推進

利用者の権利擁護、虐待防止などをテーマにした研修を計画に基づき実施した。

利用者の権利擁護、虐待防止などのため虐待防止委員会を設置し、定期的な会議を行うとともに、事業所職員にセルフチェックを行うなど意識向上を図った。令和6年1月末には1事業所の全支援員への聞き取り調査を実施し、そこから課題提示を行った。

また、毎年10月の権利擁護月間には各事業所で独自の取り組みと研修を行った。

(3) 労務管理

就業管理システムにより勤務状況を把握することで適正な労務管理を行い、残業削減など職員が働きやすい業務体制の構築に努めた。

職員は法人運営の財産と考え、出産、育児、介護など職員の状況に応じた働き方が可能な労働環境の整備に努めた。

グループホーム職員の負担軽減のため労働環境の検討を行った。夜勤を行う職員が1ホームあたり2名体制であったものを令和6年度から3名体制に変更することとし、それに向け職員の採用活動を進めた。

評議員会・理事会

(1) 評議員会

定数	7～9名
評議員	明石洋子、池田健児、田部井恒雄、富永健太郎、成田すみれ
(8名)	西矢健一郎、藤井礼子、美和とよみ

開催状況

第6回定時評議員会

日時	令和5年6月28日(水) 10時30分～11時37分
場所	なかはら障害福祉施設ひらま 会議室
議案	第1号議案 令和4年度決算の件
	第2号議案 定款変更の件
	第3号議案 次期理事・監事選任の件

(2) 理事会

定数	理事6名 監事2名
理事長	桑原賢治
理事	石戸保夫、渡辺典彦、堀内昭広、市田慎一
	水野谷博路(令和5年6月退任)、市田直美(令和5年6月就任)
監事	星 栄、奥山浩子

開催状況

第106回理事会

日時	令和5年6月7日(水) 10時30分～11時30分
場所	なかはら障害福祉施設ひらま 会議室
議案	第1号議案 令和4年度事業報告の件
	第2号議案 令和4年度決算の件
	第3号議案 定款変更の件
	第4号議案 次期理事・監事の推薦の件
	第5号議案 定時評議員会の招集及び招集事項の件

第107回理事会 決議の省略で実施

日 時 令和5年6月28日(水) 11時40分
場 所 なかはら障害福祉施設ひらま 会議室
議 案 第1号議案 理事長・常務理事の選任の件
第2号議案 給与及び退職金規程の改正の件

第108回理事会 決議の省略で実施

理事会の決議及び報告承認があったとみなされた日 令和5年9月11日
議 案 第1号議案 社会福祉法人ともかわさき給与及び退職金規程の一部
改定の件
第2号議案 社会福祉法人ともかわさき育児・介護休業等に関する
規則の一部改定の件

第109回理事会

日 時 令和5年12月14日(木) 10時30分～11時30分
場 所 なかはら障害福祉施設ひらま 会議室
議 案 第1号議案 令和5年度第1次補正予算案の件
第2号議案 令和6年度ライブラリーわたりだ給食委託業者の入札の
件

第110回理事会 決議の省略で実施

理事会の決議及び報告承認があったとみなされた日 令和6年1月31日
議 案 第1号議案 社会福祉法人ともかわさきの就業規則一部改定の件
第2号議案 社会福祉法人ともかわさき給与及び退職金規程の一部
改定の件
第3号議案 社会福祉法人ともかわさき令和5年度第2次補正予算
の件

第111回理事会 決議の省略で実施

理事会の決議及び報告承認があったとみなされた日 令和6年2月27日
議 案 第1号議案 利用者ケース記録システム用ソフトウェア等導入業務
に関する一般競争入札の件

第112回理事会

日 時 令和6年3月28日(木) 10時30分～11時40分
場 所 なかはら障害福祉施設ひらま 会議室
議 案 第1号議案 令和5年度第3次補正予算(案)の件
第2号議案 就業規則の一部改正の件
第3号議案 給与及び退職金規程の一部改正の件
第4号議案 役員賠償責任保険の継続加入の件
第5号議案 令和6年度事業計画の件
第6号議案 令和6年度予算の件

監査等の状況

(1) 法人監事監査

監事による内部監査 令和5年5月31日(水)

(2) 法人指導面談

理事長、事務局長、法人事務局管理職、他事業所管理者が事業所を訪問し、事前提出調書により、事業所役職職員及びサービス管理責任者から運営状況等の報告を受け質疑等を行った。

令和5年11月7日 わたりだ
11月10日 むぎの穂
11月17日 短期入所事業所ひらま
日中一時支援事業所ひらま
相談交流ひらま
11月24日 かせやま
11月28日 たちばな
12月 8日 ひさすえ
12月15日 なしの実
12月19日 ドルチェ
12月22日 なかのしま3, 4, 5, 6

(3) 川崎市による法人指導監査

所管部局(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)による監査
令和5年11月30日(木)

諸会議

- ① 事業執行委員会 事業執行委員(理事長及び理事)
4/11、5/9、6/13、7/11、9/12、10/10、11/14、12/5、1/9、2/13、3/5
- ② 管理職・管理者会議 管理職・事業執行委員・管理者
4/18、5/16、6/20、7/18、9/19、10/17、11/21、12/12、1/16、2/20、3/12
- ③ 主査主任会 主査・主任・担当管理職
6/6、11/9、2/15
- ④ サービス管理責任者会 サービス管理責任者・担当管理職
5/12、9/14、12/20、3/14
- ⑤ 看護師会 看護師・担当管理職
6/16、10/18、2/14
- ⑥ 栄養士会 栄養士・担当管理職
6/14、1/24、3/25
- ⑦ 感染症・食中毒の予防及びまん延防止対策検討委員会 看護師・栄養士・担当管理職
10/18、2/14
- ⑧ 虐待防止委員会
4/26、6/28、8/23、10/25、12/27、2/28

⑨ 人材育成委員会

4/18、5/16、6/20、7/18、8/15、9/19、10/17、12/12、1/6、3/7

⑩ 採用促進委員会

5/8、6/9、7/21、8/28、3/12

⑪ 衛生委員会（ひらま）

4/14、5/12、6/9、7/14、8/21、9/8、10/13、11/10、12/8、1/12、2/9、3/8

職員研修

新人職員研修会 令和4年度採用職員（新卒・中途）対象

主な対象	内容	月日	場所
1年目職員	法人の理念、業務マニュアル	4/5,4/27,11/15	ひらま
	虐待・行動制限・安全な施設運営について	5/18,5/23、11/29	ひらま
	感染症・災害・BCPについて	6/14,6/21,12/6	ひらま
	福祉職としての「仕事への意識・取り組み方	1/17,1/30	ひらま
	他事業所の先輩職員との交流	2/22,2/27	ひらま

法人内研修（階層別、職務別）

主な対象	内容	月日	場所
2年目職員	障害特性について	4/12,4/19,5/10,5/17	ひらま
	記録について	6/7,6/29	ひらま
	利用者・家族への精神的ケア	10/11,10/18	ひらま
	障害者虐待と防止について	2/8,2/21	ひらま
3・4年目職員	法人の理念に基づく権利擁護	9/6,	ひらま
	虐待防止と行動制限	9/27,	ひらま
	利用者満足を考える	10/4	ひらま
	コミュニケーション、伝え方	10/24	ひらま
	福祉制度の理解	11/8	ひらま
中堅職員	薬の基礎知識について	7/26	ひらま
	インシデントプロセス法による事例検討会	11/2	ひらま
	感染症対策について	2/6	ひらま
サビ管	新任サビ管研修	6/8	ひらま
	サビ管として必要なコミュニケーションスキル	9/7	ひらま
	育成力・指導力	1/25	ひらま
主任・主査	新主任研修	5/24	ひらま
	チームビルディング リーダーとしての役割	12/13	ひらま
	メンタルヘルスについて	1/11	ひらま
限定なし	コンサルテーション(事例研究)	5/25,6/22 10/26,11/22	ひらま

安全運転講習会

主な対象	内容	月日	場所
1年目職員	運転実地、車両運転講習会	7/6	各事業所
車両担当者	運転講義	10/19	ひらま

外部研修会

業務命令及び職員の希望等により外部機関等の開催する研修会に職員派遣した。

事業別項目

<通所サービス部門>

(1) 生活介護事業

生活介護 11 事業所で、利用定員合計 408 名で障害者総合支援法に基づき事業を実施した。

事業所では、車両による利用者送迎サービス、日中活動として作業・文化・余暇・スポーツレクリエーション・給食・介護・就労支援などのサービスを提供した。

① 生活介護事業所おおしま

利用者の状況			
利用者数	31 名	定員	35 名
新規利用者数	1 名		
利用終了者数	1 名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの人権を尊重し、利用者主体の上質なサービスを提供する。 意思決定支援の実践を繰り返し、常に新しい支援を創造する。 			
送迎			
車両台数	3 台	送迎利用者数	概ね 26 名
送迎エリア	川崎区		
防火・防災訓練状況			
火災想定	6/29	おおしまトンボ公園へ避難	
地震・火災想定	9/2	おおしまトンボ公園へ避難	
水害想定	11/18	就労おおしまと合同で水害からの避難(3 階へ移動)	
地震・火災想定	12/4	おおしまトンボ公園へ避難	
地震・火災想定	3/4	おおしまトンボ公園へ避難 / 通報訓練	
大きな行事・地域交流等			
健康診断	6/13	AOI 病院の検診車を呼び、施設内での健康診断	
グループ外出	5/24～	7 班に分かれてグループで外出 行先は横浜・鎌倉等	
お楽しみ会	5/26	多目的室で障害物競走 写真立て作り 美美(びみ)の弁当等	
日帰り旅行	11/13～	6回に分かれて送迎車に乗り、キングスカイフロント(東急レイホテル)とカワスイへ行き、食事と見学(バス旅行代替)	
クリスマス会	12/25	室内でキーホルダー作り、スエヒロ館のテイクアウト弁当等	
おおしま祭り	1/26	フラワーアレンジメント、ゲーム等	
スペシャルランチ	9/15	年に二回の給料日は特別な日という事で「デリバリーランチ」を実施。釜めし・天ぷらうどん・いちごのデザート。	
	3/15		

② わたりだ

利用者の状況			
利用者数	19名	定員	20名
新規利用者数	1名		
利用終了者数	0名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人1人のニーズに合わせ、利用者主体のサービスを考えて、実現する。 ・ 利用者が「充実感」を得られるように支援する ・ 福祉の専門職として自信を持って仕事ができる職員になる。 			
送迎			
車両台数	2台	送迎利用者数	概ね17名
送迎エリア	川崎区、幸区		
防火・防災訓練状況			
避難訓練	8/29	火災想定	
総合訓練	2/27	地震・火災想定	
大きな行事・地域交流等			
健康診断	6/13	AOI病院の検診車にて、施設内での健康診断	
個別外出	年8回	1人年に2回実施。	
	実施	水族館や葛西臨海公園等希望の内容で実施。	
スイーツデイ	年5回	毎回2種類のデザートから好きな方を選んでデザートタイム。	
開所日	数回	スイーツ買い物、工作、選択活動等	
お楽しみ会(夏祭り)	8/25	館内にて、	

③ むぎの穂

利用者の状況			
利用者数	25名	定員	40名
新規利用者数	0名		
利用終了者数	2名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者・ご家族が安心して利用できる施設を目指す。 ・ 利用者やご家族、グループホームそれぞれのニーズ(困り感に対するニーズ含め)把握することに努め、本人主体とは何かを考えて、他機関とも連携を取りながら上質なサービス提供を行う。 			
送迎			
車両台数	3台	送迎利用者数	概ね18名
送迎エリア	川崎区・幸区		
防火・防災訓練状況			
避難訓練	5/16	地震を想定	
総合避難訓練	7/25	地震から火災を想定	
総合避難訓練	10/13	地震から火災を想定	
避難訓練	11/21	火災を想定	
総合避難訓練	3/12	水害時想定避難訓練、消火器訓練実施	

大きな行事・地域交流等		
夏祭り	7/21	射的やお菓子釣りなどのゲームを行い、昼食は焼きそば等楽しんだ。
調理会	年 4 回	ビーフシチューや炊き込みご飯など昼食づくり。
スペシャル外出 (バスハイク)	10/20	福祉バス利用。よみうりランドへ行き、昼食は入口レストランにてビュッフェ。その後、焼きそば UFO 作りを行った。
お楽しみ会	12/15	むぎの穂内にてクリスマス会
ボーナスランチ	2/9	羽田イノベーションシティ内中華料理店にて貸切で昼食会。
送別会	3/31	スライドで 1 年間の振り返りと、送別会
開所日	年 8 回	好きな昼食やデザートなど購入して食べる企画等、毎回実施。
この他に、年間通じて「むぎ人の旅(個別外出)」を 1 人年 2 回行った。		

④ 生活介護事業所かせやま

利用者の状況			
利用者数	27 名	定員	40 名
新規利用者数	1 名		
利用終了者数	1 名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者が「安心」して利用できるサービスを提供する。 ・ より「上質なサービス提供」を目指す。 (法人の理念に基づいた施設運営を目指す。) 			
送迎			
車両台数	3 台	送迎利用者数	概ね 18 名
送迎エリア	幸区・中原区		
防火・防災訓練状況			
避難訓練	5/22	地震想定	
避難訓練	7/19	地震・火災想定 模擬通報訓練	
避難訓練	9/26	地震・火災想定	
避難訓練	11/21	水害想定 模擬通報訓練。	
避難訓練	1/24	地震・火災想定	
避難訓練	3/11	地震・火災想定	
大きな行事・地域交流等			
歓迎会	4/12	新利用者・職員の歓迎会	
かき氷会	8/10	かき氷	
昼食会	5/17,6/16, 7/5,9/13 11/22,1/17, 2/21	事業所で作った食事や、好きなお弁当等を購入し 食事を楽しむ	
忘年会	12/25	昼食会・室内レク	
バスハイク	10/6	福祉バス使用し、平塚花菜ガーデンへ	
個別ランチ	10 月～12 月	1 人 1 回、個別(2～3 名)にて希望を聞き、外食会を実施	
おつかれさま会	3/22	デザートとお茶会、一年の活動振り返りと送別会	

⑤ 生活介護事業所ひらま

利用者の状況			
利用者数	40名	定員	40名
新規利用者数	4名		
利用終了者数	3名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> ・ ひらまは利用者の皆様の「安心」を心がけてサービスを提供します。 ・ 利用されるみなさまの立場になって考え、丁寧な支援を提供します。 ・ ひとりひとりが元気で楽しく、自信をもって活動できるよう支援します。 			
送迎			
車両台数	7台	送迎利用者数	概ね35名
送迎エリア	幸区・中原区		
防火・防災訓練状況			
避難訓練	5/16	火災を想定	
総合訓練	7/19	地震を想定	
避難訓練	9/11	火災を想定	
避難訓練	10/24	全館垂直避難訓練	
避難訓練	11/28	地震を想定	
	1/19	強地震からの火災を想定	
避難訓練	3/15	全館総合訓練 火災を想定	
大きな行事・地域交流等			
ひらままつり	7/14	ゲームコーナーや外部のお弁当を楽しんだ。	
クリスマス会	12/15	ケーキ作り、音楽体験企画。	
個別外出	通年	12回に分かれて実施。送迎車を使用し一日外出。	
パラアート	通年	Colors かわさき・各種まちかどパラアート展・障害者作品展・ノベルティグッズ応募への参加。	

⑥ 生活介護事業所ひさすえ

利用者の状況			
利用者数	41名	定員	57名
新規利用者数	2名		
利用終了者数	1名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の望む生活の実現を目指す。 ・利用者1人1人がその人らしい人生・生き方ができるよう、利用者が答えを出してくれる支援を目指す。また皆で職員1人1人の事を大切に、自身の強みを把握して仕事に取り組む。 			
送迎			
車両台数	7台	送迎利用者数	概ね36名
送迎エリア	高津区・中原区・宮前区		

防火・防災訓練状況		
避難経路確認	5月中	土砂想定。全利用者・職員で避難物資や持ち出し袋を持ち、避難場所の確認に出掛けた。また、映像を使用して学ぶ時間を設けた。
避難訓練	5月	火災想定
避難訓練	9月	火災想定
避難訓練	1月	地震想定
消火器訓練	2月	消防署にて消火器を借り、消火訓練を実施。
避難訓練	3月	グループ毎に実施。防災グッズの確認、避難経路の確認を行う。
大きな行事・地域交流等		
ペロッコ人形劇	9/2	日本女子大付属高等学校に来所いただき鑑賞会を実施。
日帰り旅行	10/19～	3日間に分かれ、八景島に出掛けている。
地域交流	11/18	地域開放。制作した作品の展示会。自主製品販売会。
巡回公演	11/28	東京交響楽団の巡回公演実施。地域の方にもアナウンスし開放している。
クリスマス会	12/22	デリバリーランチ

⑦ たちばな

利用者の状況			
利用者数	31名	定員	34名
新規利用者数	1名		
利用終了者数	0名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日中活動支援や社会参加活動を促し、地域の中で充実した毎日をおくれる支援を目指す。 ・ 権利擁護を最優先とし、個々に合った支援・活動を提供。 			
重点目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本方針に基づく上質なサービスを提供出来るよう、職員の資質向上を目指す。 			
送迎			
車両台数	3台	送迎利用者数	概ね19名
送迎エリア	高津区・中原区		
防火・防災訓練状況			
避難訓練	4/27	地震・火災想定	
避難訓練	6/27	地震・火災想定	
避難訓練	8/29	地震・火災想定	
避難訓練	10/30	地震・火災想定	
避難訓練	12/22	地震・火災想定	
避難訓練	2/26	地震・火災想定	

大きな行事・地域交流等			
クリスマス会	12/23	カラオケパーティールームでの会食・ビンゴ大会等	
	12/15		
日帰り旅行	10/5	日本未来科学館見学	
	10/27		
※ その他、個別外出を1人年1回実施。			
※ ランチ会・クラブ活動も定期的に実施			
※ 地域交流の1つとして、公園清掃を月1回実施。			

⑧ ちとせ

利用者の状況			
利用者数	32名	定員	40名
新規利用者数	1名		
利用終了者数	0名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門性を持って利用者に対し支援を行う ・ 障害特性に応じた個別プログラムを提供する ・ 利用者自身に答えを出してもらえようような支援を行う 			
送迎			
車両台数	4台	送迎利用者数	概ね20名
送迎エリア	高津区・宮前区		
防火・防災訓練状況			
避難訓練	5/9	地震想定	
避難訓練	7/11	水害、土砂を想定 通報訓練実施	
避難訓練	10/11	火災想定	
避難訓練	1/16	地震想定	
大きな行事・地域交流等			
個別外出 ランチ会	通年	個別外出ランチ会共各1回	
クリスマス会	12/20	ビンゴ大会	
新年会	1/7	おしるこ作り	
地域活動	毎週	地域清掃を行っている	

⑨ すえなが

利用者の状況			
利用者数	34名	定員	40名
新規利用者数	0名		
利用終了者数	2名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援の個別化の充実 ・ 虐待防止・権利擁護を最優先とした支援の共有と提供 ・ 安心して過ごせる環境整備の促進 			

重点目標			
<ul style="list-style-type: none"> 基本方針に基づく上質なサービスを提供出来るよう、職員の資質向上を目指す。 			
送迎			
車両台数	3台	送迎利用者数	概ね22名
送迎エリア	高津区・宮前区		
防火・防災訓練状況			
避難訓練	5/29	地震想定	
避難訓練	7/25	地震想定	
避難訓練	9/25	地震想定	
避難訓練	11/27	火災想定	
避難訓練	1/29	地震・火災想定	
総合避難訓練	3/25	地震想定	
大きな行事・地域交流等			
遠足	9/8	中華ランチとHANA・BIYORI 散策	
	9/15		
クリスマス会	12/22	ミニコンサートとゲーム大会	
※ その他、個別外出を1人年1回実施。			
※ 地域交流…地域清掃を定期的実施			

⑩ あかね

利用者の状況			
利用者数	52名	定員	47名
新規利用者数	1名		
利用終了者数	2名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> 1人の大人として個性を尊重し、1人1人に寄り添った支援を行います。 職員間では連携を大事にし、支援計画に沿った支援を提供いたします。 法人の理念を理解し実践できる職員集団を目指します。 			
送迎			
車両台数	7台	送迎利用者数	概ね50名
送迎エリア	多摩区・麻生区・宮前区		
防火・防災訓練状況			
避難訓練	5/16	地震を想定(1・2階)	
避難訓練	7/26	火災を想定(1・2階)	
避難訓練	10/24	火災を想定(1・2階)	
避難訓練	12/18	地震を想定(1・2階)	
避難訓練	2/13	火災を想定(1・2階)	
避難訓練	3/22	火災を想定(1・2階)	

大きな行事・地域交流等		
あかねまつり	10/14	1 階・2 階合同で行った、利用者出し物、キッチンカーを呼んでの飲食ブース等が好評だった。今年度は保護者・外部の方々も招待している。
個別外出	前期 6～9月 後期 12～2月	1 人年 2 回。 前期・後期共に利用者からアンケートを取り、希望の場所を決め実施。
グルメ旅行	7/13・19	「小田原えれんなごっそ」にて食事。福祉バス2台利用。
クリスマス会	12/2	ボランティア演奏会・プレゼント抽選会・食事(KFC)・ケーキでクリスマスを楽しむ。
新年会	1/6	あかね神社でおみくじを引き、福笑い等で正月気分を演出した。
茶ちゃつと会	3/29	PM開催。お菓子と飲み物、1年間の写真をスライドショーで鑑賞し、1年を振り返った。

⑪ なしの実

利用者の状況			
利用者数	37 名	定員	35 名
新規利用者数	1 名		
利用終了者数	3 名		
利用者援助の基本方針			
<ul style="list-style-type: none"> 法人の理念を遂行しつつ、表面に見えていることだけにとらわれず、その人の本質(魅力的な部分や長所)を見る目を持つことを大切に考えていく。 接遇力を上げることをチーム目標とし、接遇マナー5原則を大切に支援する。 			
送迎			
車両台数	5 台	送迎利用者数	概ね 32 名
送迎エリア	多摩区・麻生区・宮前区の一部		
防火・防災訓練状況			
総合訓練	5/10	地震想定	
総合訓練	7/10	火災想定	
避難訓練	9/11	地震想定	
避難訓練	11/13	火災想定	
避難訓練	1/9	地震想定	
避難訓練	3/11	火災想定	
大きな行事・地域交流等			
ランチ会	6 月	近隣のファミレスにてグループごと食事会を行った。	
個別外出	10～11 月	オギノパン工場見学・ロマンスカー・深大寺散策	
クリスマス会	12/8	ゲストによるクリスマス演奏会とランチ。	
新年会	1/6	書初めと DVD 鑑賞、食事は釜寅のデリバリーを注文した。	

(2) 就労支援事業

障害福祉施設おおしま（川崎区大島4丁目）内の「就労支援事業所おおしま」で、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型を定員20名で実施した。

① 就労支援事業所おおしま

利用者の状況		
利用者数	20名	定員20名
新規利用者数	1名	
利用終了者数	0名	
利用者援助の基本方針		
・自分の個性を生かした作業に取組み、その成果として工賃と充実感を得る。 ・仕事を通して、地域の方や他機関の方との触れ合いを図る。		
防火・防災訓練状況		
避難訓練	6/8	火災想定
避難訓練	9/28	地震想定
避難訓練	11/18	浸水災害想定
避難訓練	2/8	総合訓練
大きな行事・地域交流等		
8/18	納涼会（カワスイ・外食）	
1/19	新年会（ボーリング・外食）	

(3) 給食（配食）サービス事業

「ひらま」「ちとせ」「すえなが」の3事業所で各事業所への配食サービスを実施した。
「ひらま」は「かせやま」「むぎの穂」「おおしま」「就労おおしま」へ、「ちとせ」は「たちばな」「ひさすえ」へ、「すえなが」は「あかね」「なしの実」へ保冷車で昼食を配送した。

<地域生活支援部門>

(1) 短期入所事業

短期入所2事業所で、障害者総合支援法に基づき事業を実施した。

① ライブリー

短期入所を利用定員10名、日中短期入所は利用定員5名で実施した。短期入所定員10名のうち2名は「川崎市障害者(児)緊急短期入所ベッド確保事業要綱」に基づく緊急入所定員とした。

事業所では短期宿泊及び日中活動のサービスを提供した。給食については業務委託を行い利用者に提供した。昼食は生活介護事業所わたりだの利用者等にも提供した。

1. 利用者の状況(利用宿泊数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	同昨年
宿泊	男	75	111	84	70	73	74	73	71	59	67	58	70	885	2.4	2.9
	女	73	76	74	73	70	66	69	57	61	68	65	74	826	2.3	2.3
	計	148	187	158	143	143	140	142	128	120	135	123	144	1,711	4.7	5.2
内緊急枠		14	47	21	7	7	8	0	4	21	11	0	4	144	0.4	0.8
日中		7	7	7	9	13	10	9	20	13	10	14	12	131	0.4	

2. 障害程度区分別割合(%) ※児童 1.2.3 は児童の障害程度区分

区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	児童 1	児童 2	児童 3	合計
0.6	0.8	5.6	14.8	26.4	51.6	0.0	0.0	0.2	100.0

3. 地区別割合(%)

川崎	大師	田島	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	市外	合計
18.1	10.9	12.6	15.8	10.3	14.6	5.1	9.2	3.4	0.0	100.0

4. 宿泊利用集計

延べ人数	1711
個人数	113
平均宿泊数	15.1

利用者援助の基本方針

- ①サービス計画、ケース記録に基づいた職員の統一した対応
- ②選択肢を設けた充実したプログラムの提供
- ③事故の再発予防
- ④安全・安心と人権に配慮した支援

防火・防災訓練状況(実施月日・内容)

- 5月 ・水消火器訓練(災害時設備等の使用訓練)
 ・夜間想定総合避難訓練
 ※職員が利用者役となった、シミュレーション訓練の実施。
- 9月 ・大地震後の津波警報に対応した建物内垂直避難訓練
- 12月 ・総合避難訓練(地震・火災) 安全な場所への避難訓練

② 短期入所事業所ひらま

短期入所を利用定員 12 名で実施した。事業所では短期宿泊及び日中活動のサービスを提供した。給食については朝食・昼食は生活介護事業所ひらまの配食サービスを利用し、夕食については外部の配食サービスを利用した。

1. 利用者の状況(利用宿泊数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均
男	110	119	115	120	123	126	118	118	112	114	120	131	1,426	3.9
女	83	78	91	78	88	81	90	106	87	66	91	71	1,010	2.8
計	193	197	206	198	211	207	208	224	199	180	211	202	2,436	6.7

2. 障害程度区分別割合(%) ※児童 1.2.3 は児童の障害程度区分。

区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	児童 1	児童 2	児童 3	合計
0.0	1.3	1.9	16.6	27.9	52.0	0.0	0.0	0.3	100.0

3. 地区別割合(%)

川崎	大師	田島	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	市外	合計
4.3	2.4	3.7	31.4	23.0	23.0	4.2	7.9	0.1	0.0	100.0

4. 宿泊利用集計

延べ人数	2,436
実人数	161
平均宿泊数	15.1

利用者援助の基本方針

- ①利用者個々の人格・人権を尊重した支援を行う。
- ②サービス計画に基づいた職員の統一した支援を行う。
- ③選択肢を設けた自己決定が可能な活動を提供する。
- ④事故防止及び再発防止に努める。

防火・防災訓練状況

- 4月 夜間火災訓練
- 5月 昼間合同避難訓練
- 6月 昼間避難訓練
- 7月 夜間火災訓練
- 9月 昼間避難訓練、防災設備自主点検
- 10月 水害訓練
- 12月 夜間火災訓練
- 1月 昼間避難訓練
- 3月 昼間合同避難訓練、防災設備自主点検

(2) 相談支援事業

地域相談支援センター2事業所で、地域で生活する障害者及び家族等の相談に応じ、各種サービスの利用援助・調整などを通じて地域生活に必要な支援等を行う計画・地域移行の事業を実施した。

また、相談交流ひらまでは指定特定相談支援事業所として、一般相談支援及び計画相談支援を実施した。

なお、相談業務に対する消費税課税について市と適切に対応した。

① 地域相談支援センター ラルゴ

生活介護事業所「かせやま」内に事業所を置き、相談支援専門員3名で、幸区における計画・地域移行等の相談支援を行った。

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	40	32	40	49	57	29	57	55	54	51	59	55	575
来所	7	14	13	14	18	12	11	15	16	8	9	15	152
同行	20	16	25	15	22	19	24	27	24	12	20	27	251
個別支援会議	4	2	2	10	3	2	4	1	5	5	4	1	43
計画書作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

② 地域相談支援センター ドルチェ

多摩区宿河原駅前に事業所を置き、相談支援専門員2名で、多摩区における計画・地域移行等の相談支援を行った。

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	42	42	49	67	51	49	46	46	56	30	37	29	550
来所	10	7	4	6	8	8	12	12	13	15	12	10	117
同行	9	17	15	10	16	14	13	18	25	26	20	25	208
個別支援会議	7	4	4	3	4	5	5	4	2	2	6	3	49
計画書作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

③ 相談交流ひらま

なかはら障害福祉施設ひらま内に事業所を置き、専門相談員1名で、中原区における計画相談支援を行った。

相談対象者

		障害者	障害児
実人員(人)		169	0
延 べ 相 談 件 数	身体障害	0	0
	重症心身障害	59	0
	知的障害	1,011	0
	精神障害	30	0
	発達障害	0	0
	高次脳機能障害	0	0
	その他	22	0
	計	1,122	0

支援内容

内容	件数
生活支援見守り	319
健康・医療	121
余暇活動等	3
子育て	0
不安解消	33
対人関係	33
ボランティア・研修に関する情報提供等	0
権利擁護	4
関係機関等との連絡調整・支援	101
福祉サービス	272
上記のうち緊急短期入所の件数	14
計画相談支援・地域相談支援	219
災害時個別避難計画の作成件数	0
その他	17
計	1,136

支援方法		件数
訪問	家庭	69
	関係機関	132
面接(来所)		58
同行		42
電話等相談		816
その他		5
計		1,122

対応時間帯	件数
日中	1,109
夜間	13
休日	0
計	1,122

(3) 地域生活支援事業

① とも移動支援等事業所

「かせやま」内に事業所を置き、障害福祉サービスの行動援護、川崎市の地域生活支援事業の移動支援及びあんしんサポートをヘルパー16名・他事業所職員4名で実施した。主に土曜・休日の外出余暇活動による社会参加への支援や自宅での家事援助・見守りなどの生活支援サービスを提供した。

ヘルパーのスキルアップとして行動援護従事者養成研修の受講を奨励した。

ここ数年の課題として、慢性的にヘルパー専任従業者が不足しており、各事業所の応援が必要な状況である。それでも人手不足はカバーしきれず、すべてのニーズには応えきれていない。

コロナによる制限はかなり緩和されているが、引き続き感染拡大防止に留意しつつ、サービス提供を行う。

利用状況

月	項目	利用の内容			個人数計 (否重複)
		行動援護	移動支援	合計	
4月	件数	14.0	16	30	22人
	延べ時間	87.5	99.5	187	
5月	件数	14.0	22	36	28人
	延べ時間	86.5	130.0	216.5	
6月	件数	14.0	19	33	33人
	延べ時間	89.5	109.5	199	
7月	件数	14.0	23	37	28人
	延べ時間	87.5	130	217.5	
8月	件数	15	20	35	23人
	延べ時間	87	120	207	
9月	件数	14	23	37	26人
	延べ時間	83	132	215	
10月	件数	14	23	37	25人
	延べ時間	90	115.5	205.5	
11月	件数	14.0	21	35	27人
	延べ時間	87	126.5	213.5	
12月	件数	14	21	35	26人
	延べ時間	85	123.5	208.5	
1月	件数	12	24	36	25人
	延べ時間	73.5	138	211.5	
2月	件数	15	19	34	25人
	延べ時間	86.5	105	191.5	
3月	件数	14	24	38	28人
	延べ時間	89	141	230	
合計	件数	168	255	423	316人
	延べ時間	1032	1470.5	2502.5	

② 日中一時支援事業所「ひらま」

なかはら障害福祉施設ひらま内に事業所を置き、利用定員 10 名で川崎市日中一時支援（障害児・者一時預かり）事業実施要綱に基づき事業を実施した。

主に夕方支援を中心にサービスを提供した。

1. 利用者の状況(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
男	16	18	19	20	20	17	19	20	19	19	22	28	237	19.8
女	57	60	66	60	68	42	59	61	51	49	47	49	669	55.8
合計	73	78	85	80	88	59	78	81	70	68	69	77	906	75.6

2. 利用者の状況(曜日別)

	月	火	水	木	金	合計
男性	2	3	3	0	2	10
女性	4	4	3	5	4	20
合計	6	7	6	5	6	30

3. 利用者の状況(障害程度区分別) ※児童 1.2.3 は児童の障害程度区分。

区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	児童 1	児童 2	児童 3	合計
0	0	0	1	5	5	0	0	0	11

利用者援助の基本方針

- 日中支援事業所との連携や情報の共有を図り、利用者への日常生活上の支援を行うとともに、夕方から夜間にかけての時間帯といった特性から、負担の少ない活動や内容の選択できる活動を提供する。
- 日中一時支援計画を作成し、それに基づき支援を行う。また既に支給決定を受けているサービスに支障をきたさないよう配慮する。

防火・防災訓練状況

- 4月 昼間避難訓練
- 5月 昼間合同避難訓練
- 6月 昼間避難訓練
- 9月 昼間避難訓練
- 12月 昼間避難訓練
- 3月 昼間合同避難訓練

大きな行事・地域交流等

- 人形劇(月 1～2 回、木曜日実施、にこにこあおむし劇団の講師、洗足学園音楽大学の講師を招いて演劇の道具作成、演劇の実施)
- 花火大会(8 月)
- 鹿島田ハロウィンかかし作り(10 月)
- 芋ほり(11 月)
- クリスマス会(12 月)
- COLORS 出展作品作成(10 月作成)川崎市障害者作品展(12 月作成)

(4) 障害者生活支援・地域交流事業

① 相談交流ひらま

関係機関や地域住民と連携し「相談交流ひらま」において、障害特性を踏まえて社会適応力や生活力を高めるための支援を行うとともに、地域住民によるボランティアを育成し、協働することで、障害者等の地域生活支援の担い手の充実を図る取り組みとして、
 (ア) ボランティア協働事業 (イ) パラアート活動事業 (ウ) 菜園事業 (エ) 施設開放事業 (オ) 情報発信事業・デジタル配信事業などを行った。
 今年度から施設開放事業を再開した。

(ア) ボランティア協働事業 (ファーマーズ菜園事業)

日程	対象者	内容	参加人数
毎週木曜日	地域・生活介護 ひらま	菜園活動 菜園を通してのボランティア活動 収穫した唐辛子を「タウンカフェ」 に納品	118人
	地域	さをり織り まずは施設に足を運んでもらうき っかけとして、行く行くは利用者との活動を視野に活動 花ボール 川崎市制100周年における「花の (花手水) 街」に寄与してボランティアを中心 に作成、新城商店街の協力のもと設置	88人

(イ) パラアート活動事業

パラアート・交流事業(ダンス)

日程	内容	参加人数
毎週火曜日	ダンス教室 障害者、地域住民の参加	733人
8/26	〃 なかはらコア祭り	
2/12	〃 ユニバーサルディスコ	

パラアート・交流事業 (絵画教室)

日程	内容	対象者	参加人数
4月、5月 6月、7月 8月、9月 10月、11月 12月、1月 2月 月1回 土曜日	絵画教室 Studio FLAT、はなうた図工 室、林明水、絵描き屋みかん	地域 施設利用者	182人
11/10～19	COLORS かわさき		
12/13～17	川崎市障害者作品展		

パラアート・交流事業(その他)

日程	内容	対象者
隔週木曜日	人形劇 にこにこあおむし人形劇団 洗足学園音楽大学講師	日中一時ひらま
7/7～9 8/26	花手水(花ボール) 新城商店街「はってん会」に設置 なかはらコア祭りに出展	

(ウ) 施設開放事業

対象者	内容
とも事業所・各団体	会議室・体育室貸出 とも事業所・ダンス教室・地域活動団体・川崎市 への貸出

(エ) 情報発信事業・デジタル配信事業

内容	
ニュースレター・SNS 配信	情報配信・告知
ともかわさきパラアートニュース	毎月、HP掲載(ともかわさきのパラアート活動)

(オ) 地域・機関との連携

内容	対象者
情報発信 新川崎タウンカフェ	地域
食糧支援 SOS 事業(市社協)	地域

<居住支援部門>

(1) 共同生活援助事業

とも共同生活事業所

とも共同生活事業所として7グループホームで、定員合計 34 名で障害者総合支援法に基づき事業を実施した。

世話人及び生活支援員が交代で業務を行い、食事(朝食・夕食)の提供や日常の身辺支援、通院同行などを行った。

支援にあたっては、入居者の自主性・自立性を尊重するとともに、障害特性に配慮しながら、必要な支援を提供するよう努めた。

名 称	グループホーム なんぺい		
設 置	平成 12 年 9 月	所在地	宮前区南平台 16-15-401.402.301
利用定員	女性 4 名、現員 4 名		
入居者	平均年齢 50.3 歳	就労先	福祉施設 3 名、一般就労 1 名
名 称	グループホーム なかのしま1		
設 置	平成 28 年 3 月	所在地	多摩区中野島 4-20-8 1階
利用定員	男性 5 名、現員 5 名		
入居者	平均年齢 44.0 歳	就労先	福祉施設 5 名

名称	グループホーム なかのしま2		
設置	平成28年3月	所在地	多摩区中野島4-20-8 2階
利用定員	女性5名、現員5名		
入居者	平均年齢48.0歳	就労先	福祉施設5名
名称	グループホーム なかのしま3		
設置	令和2年3月	所在地	多摩区中野島6-6-13 1階
利用定員	男性5名、現員5名		
入居者	平均年齢46.8歳	就労先	福祉施設5名
名称	グループホーム なかのしま4		
設置	令和2年3月	所在地	多摩区中野島6-6-13 2階
利用定員	女性5名、現員5名		
入居者	平均年齢44.6歳	就労先	福祉施設5名
名称	グループホーム なかのしま5		
設置	令和3年3月	所在地	多摩区中野島6-6-14 1階
利用定員	男性5名、現員5名		
入居者	平均年齢36.6歳	就労先	福祉施設4名、その他1名
名称	グループホーム なかのしま6		
設置	令和3年3月	所在地	多摩区中野島6-6-14 2階
利用定員	女性5名、現員5名		
入居者	平均年齢39.0歳	就労先	福祉施設5名

利用状況（宿泊延回数）

入居者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	利用率
なんべい	A/区分6	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4	100%
	B/区分2	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	366	30.5	100%
	C/区分3	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	366	30.5	100%
	D/区分5	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	366	30.5	100%
なかのしま1	A/区分6	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5	100%
	B/区分5	30	31	30	31	31	8	31	30	31	31	13	0	297	27.0	89%
	C/区分5	19	20	19	9	22	19	21	21	19	21	19	19	228	19.0	62%
	D/区分4	20	20	22	20	22	19	21	22	19	20	19	20	244	20.3	67%
	E/区分5	20	20	22	20	21	19	21	19	19	19	14	19	233	18.5	64%
なかのしま2	A/区分5	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5	100%
	B/区分4	22	22	27	22	24	22	21	22	20	21	11	24	258	21.5	70%
	C/区分4	28	30	30	28	31	29	31	30	25	22	29	31	344	28.7	94%
	D/区分3	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5	100%
	E/区分3	20	21	23	20	23	19	22	22	20	17	20	19	246	20.5	67%
なかのしま3	A/区分5	20	20	23	20	21	19	21	21	19	13	19	19	235	19.6	64%
	B/区分4	30	25	30	29	29	30	31	29	30	29	29	31	352	29.3	96%
	C/区分4	20	20	22	20	24	25	31	26	25	24	26	30	293	24.4	80%
	D/区分4	20	18	22	20	20	19	19	19	17	20	19	20	233	19.4	64%
	E/区分3	20	21	22	19	22	19	21	21	20	19	19	19	242	20.1	66%

入居者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	利用率
なかのしま4	A/区分6	29	31	29	29	31	30	29	30	27	29	29	30	353	29.4	96%
	B/区分4	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5	100%
	C/区分3	30	31	30	31	31	30	31	25	31	31	29	31	361	30.1	99%
	D/区分3	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5	100%
	E/区分3	21	27	26	19	27	26	26	26	27	25	25	26	301	25.1	82%
なかのしま5	A/区分6	29	31	30	31	31	30	31	30	30	31	29	31	364	22.7	99%
	B/区分5	16	14	16	16	18	3	8	17	16	14	17	15	170	14.2	46%
	C/区分4	20	20	22	20	20	19	19	19	19	19	18	20	235	19.6	64%
	D/区分4	20	20	22	20	20	19	21	16	19	19	19	20	235	19.6	64%
	E/区分4	20	20	22	20	20	19	21	16	19	19	21	22	239	19.9	65%
なかのしま6	A/区分5	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5	100%
	B/区分4	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5	100%
	C/区分4	19	22	23	19	22	18	20	16	22	17	18	23	239	19.9	65%
	D/区分3	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	29	31	365	30.5	100%
	E/区分5	0	0	0	0	23	22	21	19	19	15	17	20	156	19.5	64%
合計		883	856	872	835	905	822	890	856	865	841	812	861	10,268	855.7	83%

防火・防災訓練状況		
なんぺい	9/4	消防用設備等点検実施
	2/28	消防用設備等点検実施
	6/27	防火対象物立入検査実施(不備なし)
なかのしま1・2	9/13	消防用設備等点検実施
	2/22	消防用設備等点検実施
なかのしま3・4	9/13	消防用設備等点検実施
	2/22	消防用設備等点検実施
なかのしま5・6	9/13	消防用設備等点検実施
	2/22	消防用設備等点検実施

(2) 福祉ホーム(指定管理事業)

三田福祉ホーム

三田福祉ホームの指定管理者として利用定員10名、職員5名で「三田福祉ホームの管理に関する基本協定書」に基づき第4期指定管理期間(令和3年4月から令和8年3月)の3年目のホーム運営を行った。

利用者援助の基本方針

- ① 人権を尊重し、信頼関係を築く。
- ② 健康に留意して日常生活の充実を図り、安心、安全に就労が継続できるよう支援する。
- ③ 後見人、障害担当、支援センター、就労先等との連絡を密にし生活しやすい場を提供する。

利用者の年齢と障害程度区分の状況

	人数	年 令						障害程度区分			
		～25歳	～30歳	～40歳	～50歳	51歳～	平均年齢	A1	A2	B1	B2
男性	3	0	0	0	1	2	49.6	0	0	1	2
女性	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0
合計	3	0	0	0	1	2	49.6	0	0	1	2

利用者の就労状況

一般就労	2
福祉的就労	1
その他(就労先未定)	0
合 計	3

担当保健福祉センター

麻生	多摩	宮前	中原	大師	田島
0	2	0	0	0	1

防火・防災訓練状況

消防用設備等点検	9/4
	2/28
防火対象物立入検査	9/12 指摘事項なし。

<法人事務部門>

(1) 法人本部事業

なかはら障害福祉施設ひらま内に法人事務局を置き法人の運営管理等を行った。

(2) 地域福祉施設管理事業（市管理運営委託）

地域福祉施設ちどり（高津区溝口）の管理受託者として事務局分室を置き会議室の管理運営を行った。

年間利用回数 600回、年間利用人数 7,082人

利用日 月曜日～土曜日（第2・第4日曜日の午前・午後、夜間利用；月水金）

(3) 地域福祉活動援助事業

事務局分室において次の事業を支援・実施した。

① 障害者ふれあい製品振興事業

・ 販売活動

- ・ 川崎信用金庫展示即売は5月19日（金）・10月20日（金）に実施。

溝口駅南北自由通路展示即売は11月9日（木）に実施

- ・ 小田商店街常設展示販売実施

- ・ 個別受注斡旋実施

- ・ 新川崎タウンカフェ店舗販売実施（相談交流ひらま扱い）

・ 製品展示

- ・ 川崎県民センター、市第三庁舎で展示、川崎アゼリアで「心のふれあい製品展」を実施

- ・ 広報活動：製品カタログ「HEART&HAND」作成配布

- ② 心身障害児（者）保護者団体運営費補助事業
 - 地域余暇活動事業（学齢障害児地域活動）
 - 心身障害者成人二十歳を祝う会開催事業、1月13日（土）に実施
 - 啓発事業（知的障害児者研修事業）2月15日（木）に実施

- ③ 在宅心身障害児（者）地域活動事業
 - 知的障害児（者）対象；生活訓練事業（緑陰訓練、海水訓練）
 - 知的障害者本人部会活動
 - 自閉症児（者）対象；体育訓練・生活指導訓練
 - 肢体不自由児（者）対象；生活指導訓練

（４） 団体等補助・支援事業

- 川崎市育成会手をむすぶ親の会・川崎市自閉症協会・川崎市肢体不自由児者父母の会の活動費補助（市委託事業）
- 川崎市育成会手をむすぶ親の会事務局を分室において担った。

（５） 法人の地域における公益的取組

社会福祉法人の公益的取組として、①地域生活支援 SOS かわさき事業の「食糧支援かわさき」の食糧保管拠点として協力した。②パラアート振興基金を中心に市内で「まちかどパラアート展」の開催などパラアート活動に取り組んだ。

まちかどパラアート展

日程	開催場所	観覧人数
4/22～4/23	川崎東急REIホテル（川崎区殿町）	80人
5/3～5/7	川崎市アートセンター（麻生区新百合ヶ丘）	100人
8/4	Ankerフロンタウン生田（多摩区生田）	200人
10/28	NEC玉川ルネッサンスシティ（中原区下沼部）	50人
11/7	JR登戸駅改札前（多摩区登戸）	110人

参考資料

令和5年度 職員数（令和6年3月31日）

事業所名		常勤	非常勤	合計
生活介護	生活介護事業所おおしま	12	3	15
	わたりだ	9	2	11
	むぎの穂	10	1	11
	生活介護事業所かせやま	10	2	12
	生活介護事業所ひらま	15	7	22
	ひさすえ	17	5	22
	ちとせ	12	6	18
	たちばな	10	4	14
	すえなが	11	4	15
	あかね	18	9	27
	なしの実	12	6	18
	給食	3	16	19
就労支援	就労支援事業所おおしま	5	1	6
短期入所	ライブリー	13	2	15
	短期入所事業所ひらま	16	0	16
日中一時支援事業所ひらま		2	0	2
移動支援等事業所		1	14	15
相談支援	ラルゴ	3	0	3
	ドルチェ	2	1	3
	相談交流ひらま	2	0	2
居住系	三田福祉ホーム	5	0	5
	とも共同生活事業所	15	11	26
事務部門	法人本部・事務局	5	2	7
	事務局分室/ちどり	3	2	5
合 計		211	98	309

※ 兼務の場合は、主事業所に計上

付属明細書

「社会福祉法」第45条の27第2項及び社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。